

人権ミニフェスティバルを開催します ～みんなで考えよう「命の尊さ」と「人権」～

「命は全ての人権の基礎である」という考えのもと、講演会を中心に据え、児童生徒による作品募集と市民参加による作品選考、こども食堂を組み合わせた参加型の人権啓発イベントを開催します。

作品づくりや作品選考、講演会への参加、地域との交流を通して、子どもから大人まで幅広い世代が、命を大切にすることが自分や相手を大切にすることにつながることを学び、「命の尊さ」や「人権」について考える機会をつくります。

1. 開催概要

(1) 日 時： 令和8年12月12日（土）午後1時30分～午後4時30分

※こども食堂は、午後3時30分～午後4時30分

(2) 会 場： 文化ホールアルカディア 大ホール

2. 主な内容

(1) 人権講演会

講 師：歌手 木山 裕策 氏

テーマ：「ガン闘病が教えてくれた命の尊さ」

ご自身のガン闘病の経験や歌を通して、命の尊さや家族とのつながりについて考える機会とします。

(2) 作品募集

市内小・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象に、人権講演会のポスター・チラシ等のデザイン、人権標語を募集します。

採用・入賞作品は、ポスター・チラシや啓発グッズ等に活用します。

(3) 市民参加による作品選考

応募作品は、市民選者及び有識者による一次選考と人権擁護委員等による二次選考を実施します。市民が選考に参加することで、「命の尊さ」や「人権」について考える機会をつくります。

(4) 作品展示・表彰

採用作品及び入賞作品は、講演会の会場で展示・表彰します。

(5) こども食堂

講演会終了後、こども食堂を開催します。「食」を通して命の大切さや人とのつながりについて考える機会とします。

3. 事業の特徴

講演会だけでなく、作品づくりや作品選考、こども食堂などへの参加を通して「命」と「人権」について考える参加型の人権啓発イベントです。

作品募集から講演会まで、年間を通じて継続的に「命」と「人権」について考える機会を創出することを特色としています。